

【記入例】

ひろさき地方創生パートナー企業提案書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

提案企業等	名称： 株式会社 〇〇〇
	住所： 青森県弘前市大字〇〇町1-1
	代表者職： 代表取締役
	代表者氏名： 〇〇 〇〇
	ホームページ URL： https://www.〇〇〇.jp
連絡責任者	役職・氏名： 〇〇部〇〇課 課長 〇〇 〇〇
	所在地： 青森県弘前市大字〇〇町1-1
	電話・FAX：(電話) 0172-35-〇〇〇〇 (FAX) 0172-35-〇〇〇〇
	E-mail： 〇〇〇〇@〇〇〇〇.〇〇

提案事業名	〇〇〇〇事業	提案内容を踏まえ事業の目的などが分かるような事業名をご検討のうえ記載してください。	
市総合戦略該当施策	基本目標④ 〇〇〇〇	「第2期弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」から該当する施策を転記してください。どの施策に該当するか判断できない場合は空欄のまま市と事前協議を行ってください。	
提案内容	<p>例1：現在、弘前市では〇〇が課題であり〇〇のような取り組みが必要であると考えます。そこで弘前市と連携し〇〇のような取り組みを行い〇〇を推進します。</p> <p>例2：現在、弘前市では〇〇に取り組んでいますが、当社の〇〇の取り組みと連携し〇〇を行うことで、より〇〇の推進が図られます。</p> <p>【具体的な取り組み】</p> <p>①市発行の〇〇を提示した際に〇〇商品の割引(イベントに優待など)</p> <p>②〇〇フォーラムや〇〇講習会の開催</p> <p>③〇〇イベントの提案とツアー旅行商品の造成</p>	「第2期弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を参照のうえ、当市の課題または事業に対して、どのような取り組みにより連携するのかを記入してください。また、弘前市民(地元企業なども含む)により有益なサービスを提供することを念頭に置きご検討ください。なお、具体的な取り組みが複数となる場合は箇条書きにしても結構です。	
具体的な事業効果	<p>①市民の〇〇に対する経済的負担が軽減される</p> <p>②市民の〇〇に対する意識が醸成される。</p> <p>③弘前市における〇〇業等の観光消費額の増加が期待される。</p>	市民や地元企業、または弘前市全体に対してどのような有益な効果をもたらすか記載してください。	
	市	<p>①〇〇事業の広報誌やホームページ掲載による周知PR</p> <p>②〇〇フォーラム・〇〇講習会の会場確保</p> <p>③提案した〇〇イベントの開催</p>	市が連携して取り組む内容を記載(提案)してください。

(様式2)

提案事業の役割分担	提案者	①市発行の〇〇を提示した際に〇〇商品の割引(〇〇に優待) ②〇〇フォーラムや〇〇講習会の開催 ③提案した〇〇イベントを組み込んだツアー旅行商品の造成
		提案者が連携して取り組む内容を記載してください。
		<input type="checkbox"/> 無し <input checked="" type="checkbox"/> 有り 総事業費： 1,500,000 円 うち市負担額：1,000,000 円
		市が連携して取り組む部分で市費負担が伴う場合は「有り」を選択し、その総事業費及び市負担額を記載してください。 なお、総事業費及び市負担額は概算ではなく必要経費を見積もりのうえ記載してください。
提案事業に係る総事業費及び市負担内容	(負担額積算根拠)	イベント開催経費 ・イベントゲスト謝礼@200,000 円 (市負担額:200,000 円) ・〇〇ライトアップ経費@600,000 円 (市負担額:400,000 円) ・警備委託料@300,000 円 (市負担額:300,000 円) ・看板借り上げ料@200,000 円 ・周知チラシ作製@100,000 円 (市負担額:100,000 円) ・その他雑費@100,000 円
		総事業費は、出来る限り詳細に費目を分けて記載してください。また、市負担内容が適切であるか確認するため、市が負担する費用については、かっこ書きで記載してください。
市負担の理由		・市が開催する事業の一環として実施するものであるため。 上記で「有り」を選択した場合、記載してください。
その他		

※記入する欄が足りない場合は、別紙とすること。

担当及び提出先：企画部企画課

電話（直通）：0172-26-6348